

ごみ処理の現場から

ちょっと待って!
 それは本当にごみですか?

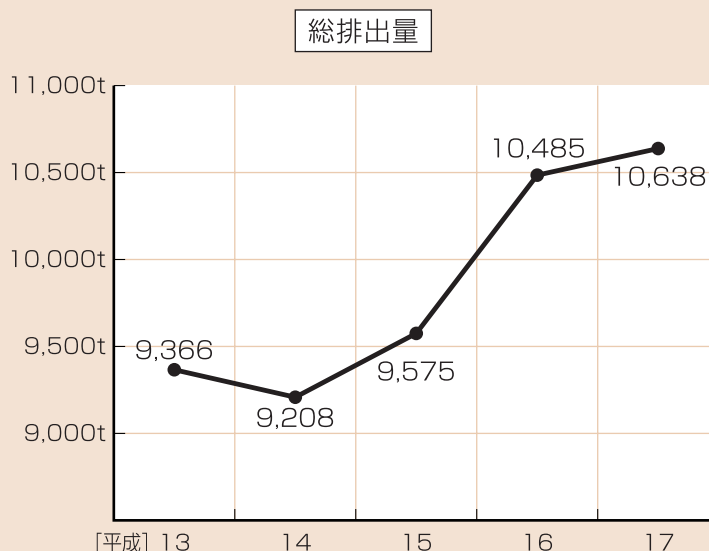
「もったいない」を合い言葉に、ごみについて考えてみました。大量生産・大量消費から再利用・再資源化へと、時代は確実に変化しています。私たちの生活の中で出している多くのごみは、何らかの形で再生されます。しかし、これは一人ひとりのモラルや意識が支えとなって、はじめて効果が現れます。

いなべ市のごみの現状

The situation of garbage of Inabe-shi

みなさんが出すごみの量は毎年増え続けています。下の表は、過去5年間のもえるごみの量をグラフにしたものです。平均して1人当たり約0.6kg/日のごみを出していることになります。

いなべ市のもえるごみの排出量



平成17年度リサイクル収集量

びん	無色透明	78,750kg
	茶色	71,800kg
	その他	22,400kg
缶	アルミ	35,950kg
	スチール	44,275kg
ペットボトル		37,599kg
牛乳パック		4,290kg
新聞		279,649kg
雑誌		273,633kg
ダンボール		121,909kg
布類		49,585kg

ごみ全体でのリサイクル率26%